

まちづくりミーティング要旨

1. 団体等の名称 令和3年度「まちづくり担い手育成支援事業」参加者
2. 日 時 令和3年12月17日（金） 19時30分～21時00分
3. 場 所 市長：市長室、参加者：各自宅など
(Zoomを活用して実施)
4. 出席者 <参加団体>10名 <市> 市長
5. テーマ まちづくり担い手育成支援事業の最終回として、参加者全員が今後の活動計画を発表。

【参加者】観光協会と一緒に地場のものでもウッドチップを使った特産品を考えようというプロジェクトを進めていけたらいいなと思っていますところです。鵜沼に枝豆の生産者がいるので、一緒にできないか声をかけている段階です。今後、地場の特産品をより具体的に考えたいと思っています。

【講師】やりたいなと思うことがあれば誰かと一緒にやったりして一歩踏み出せば楽しく続けられるのではないかなと思います。

【市長】色々な人の話を聞くと、その話の後ろに何があるのか見えてきます。是非どんどん積極的に取材に行くことを心掛けていただくと、やりたいことも叶うと思うので、頑張ってくださいと思います。

【参加者】今後の計画は3つあります。1つ目は、ワークショップが終わっても各務原に興味を持ち続けたいということです。2つ目は、自分なりの情報発信をしていきたいということです。各務原の良いところやオススメ、課題についても発信していきたいです。3つ目は、自分がやりたいと思ったことに對して、恐れずに挑戦し、勇気を出して何か行動し続けたいということです。

【講師】情報発信のことでどうしたいのか悩まれていましたが、実際にインスタグラムを開設してびっくりしました。情報発信も続けるのは大事なことです、1人でやっていくのはしんどくなったり大変だと思うので、仲間を集めながらみんなで運営していくぐらいの気持ちで、自分が楽しいと思うレベルでゆるく長く続けられると、商品化したり何かに繋がると思うので、今後期待しています。

【市長】自分がこういったことをしたいという思いを伝えていくことが非常に重要なことなので、まずお話は聞く、そして自分の言葉でしっかり話すということを心掛けていけば、必ず商品化ができると思います。

【参加者】私はたくさんの魅力があるグリーンウッドワークを今後も社会に普及させていきたいと考えています。各務原市の新境川の百十郎桜を使ってワークショップやお土産品の制作ができないかと考えています。

【講師】やりたいことが初めから決まっていたので、あとはいつ実現するかというだけのように思っていたのですが、実際はみんなと話し合う中で百十郎桜というものに気づいて、各務原にあるものを使って何かやろうという、まちと繋がられたというのはすごくいいことだなと、嬉しいことだなと思いました。

【市長】今後、桜まつりや色々な市のイベントもあるので、そういったところにも果敢にエントリーしていただいて、是非これからも普及活動に頑張ってくださいと思います。

【参加者】情報の交換型のSNSを作ろうかと思っています。

【講師】実際にまだ目に見えにくいから、これからが楽しみというものがありますが、これから必要になってくるようなものだと思うので、どんなものになるのか見てみたいという気持ちです。

【市長】そちらの方面が苦手です全然わかりませんが、お話を聞いていて、人と人とが繋がるという期待感がすごく高いです。これを使っていただく方が増えることで繋がりができていくと思うので、ぜひ早々の完成を期待しています。

【参加者】まちのお店が盛り上がればまちも盛り上がると思うので、まず自分がいる場を盛り上げるという活動をしていきたいと思っています。

【講師】今お話があったように、自分が住む場所、自分がいる場所から楽しい場を作っていくということは大事なことでと思っています。そうすることで広がっていくと思います。

【市長】郡上は今結構若い飲食店のオーナーの人たちが頑張っていますが、土日に休まれる方が多く感じます。観光客も多いところだから、なぜ土日が休みなのか、土日にも観光客が結構来ていますよということも発信していただけると、今後郡上もさらに元気になっていくのではないかなと思うので、頑張ってくださいと思います。

【参加者】夏休みを利用した子どもキャンプができればと考えている。

【講師】救急救命士というところで、他の人にはない技術をもっているもので、それを遊び感覚で誰かに伝えていくのは学びもあるし、みんなが知らないことを知れるという点で面白い企画になるのではないかなと思うので、楽しみにしています。

【市長】場所と時間、あとは手間暇かけてくれる人がいるかいけないか、というだけだと思うので、是非色々な課題はあると思いますが、キャンプや知識がある防災について、多くの子どもたちに伝えていただくことを期待しています。

【参加者】ママが笑顔になる、ママとママが繋がる、ママと地域が繋がることを目標にやっていきたいと思っています。今後は、春と秋に年2回マルシェを定期開催していけたらいいなと思っています。

【講師】イベントだけに限らず、ママたちのコミュニティというものを作られていくといいのではないかなと思います。集まってくれた仲間たちと一つの輪になって普段から情報交換したりできると、人も増えていくのではないかなと思いますので、楽しみにしています。

【市長】一つだけ、予算の面で心配になるかと思っています。こういった内容であれば、「そういったところには是非応援するよ」という方も多いかと思うので、そういったスポンサー的な後援者にご協力をいただくと、さらにスケールが大きく形になっていくと思います。

【参加者】空でマルシェがしたいです。広くて空が良く見える場所である学びの森で、カルテを書いてソーダを提供するというのがやりたいなと思いました。

【講師】本当にできるのかなって思うような夢みたいなことから始めるのって実は一番楽しいことだなと思っています。それを自分の力でやれるものに落とし込んでいくときに、妥協をしない、形を変えて、意味はきちんと昇華させることができていますので、本当に素敵だなと思っています。

【市長】今回3人で考えていただいた色違いのクリームソーダ。それを飲むことによって安らぎを持てるとか、明日の元気に繋がると思うので、是非実現を目指して頑張ってくださいと思います。

【参加者】学びをする、学校みたいなものが作りたいという今考えているプロジェクトを進めつつ、年齢や世代に関係なく一人ではできない学びを皆で協力し合って実行できる場所を今後作っていきたいなと思いました。

【講師】これからも、実行していくってことをやっていただけるといいなと思います。

【市長】前向きな気持ちというのは、人が付いてくる要素の最低限必要な一つです。想いを共有する方々がさらに集まってくると、やりたいことがもっと増えてきて、さらに現実味が増えて、来た方がいかに笑顔で帰っていただけるかというところまでイメージができると思うので、是非また頑張ってくださいと思います。

【講師まとめの言葉】わくわくする気持ちとか何かをやってみたいという気持ちを実現しようとするかしないかで、大きく変わってくると個人的に思っています。「何かしたいな」って頭の中で考えていたり、なんとなくイベントに行ってみたりしている人は多いと思いますが、今回皆さんは企画するというところまで一度やってみたということで、実際に一歩踏み出すということがこれからできるという事は本当にすごい力になるのではないかなと思っています。是非「実際に踏み出す」というのを、これからも、小さいことからコツコツとやれるといいのではないかなと思っています。今回のタイトルにもあるように、私が楽しいと、周りもどんどん楽しくなるというような気持ちでやれると、きっと小さいことでも実現できるかなと感じていますので、これからの皆さんの活躍がすごく楽しみです。一緒にまちを盛り上げていきたいなと思います。

【市長まとめの言葉】「まちづくり」でも色々な観点があって、一つ一つだけではなく、二つ三つ合わさって実現していくと、さらに相乗効果をもたらしていくと思います。今後も是非果敢なる挑戦をしていきましょう。何かしらの成果、結果を残すということを頭の中に入れていただいて、目標達成に向けていただくと、必ず目標から近づいてくると私は思っていますので、是非、皆さんのこれからのさらなる活躍に期待をしています。そして、なんといってもその中では「繋がり」、仲間を作るということ、そして地域と繋がるということ、そういったことも大切にしながら、皆さんのこれからのさらなる活躍と、さらなるアイデアに期待をしています。